

◇ 支えあい ひとりの心 みんなの力 ◇

江 高 連 だ よ り

れんたい

第48号(通算60号) 平成26年3月11日発行



平成 25 年 10 月 2 日昭和の森東コースで開催の第 1 回パークゴルフ大会

江別市高齢者クラブ連合会

(この情報誌は、共同募金配分金により作られています)

「れんたい」第48号発刊に寄せて

江別市高齢者クラブ連合会 会長 小笠原 保

日頃、会員の皆様方には高齢者クラブの活動にご協力を賜り、有難くお礼申しあげる次第でございます。平成25年度も大過なく推移したものと思っておりますが、如何でしょうか!!

何はともあれ、会員の皆様が健康第一で快く日々を過ごせることが何にも勝る幸せと思うところでございます。

さて、今年、江高連は創立50年を迎えます。会員皆さんとともに先輩の方々の努力そして発足以来、市の協力の下、江高連の活動が綿々と継承され、今日の高齢者クラブが存在しているものと思っております。昭和39年11月、各地区に点在しておりました18クラブ(約1,200名)で前身の“江別市老人クラブ連合会”が発足し、平成11年に“江別市高齢者クラブ連合会”へ名称変更し、今日に至っております。江別市の発展と共に現在の65クラブ会員数4,004名になっております。

しかし、20年前から見ればクラブ数に変化はありませんが、会員数は大きく減少していることから、各単会におかれても会員増強に一段のご協力を切望いたします。

先輩諸氏の築かれた高齢者クラブが更に50年と躍進し、100年を目指し進むことを願う気持で一杯でございます。

江高連としては節目の時を迎え、次のような事業を計画しております。

- 1 記念式典、記念講演、記念祝賀会を開催します
- 2 記念誌を発行します
- 3 会員が制作した文化作品の展示会を開催します
- 4 交通安全を祈願、旗波作戦活動を行います
- 5 平成26年度主要事業に「江高連創立50周年記念事業」の「冠」をつけます

各単会に於かれても記念行事にご協力いただきたくお願いいたします。

多多、申しあげましたが、各単会各人が快くこの1年を元気で過せることを願ってやみません。



26年1月の新年交礼会に
参集の54クラブ会員

江別A地区高連の活動について

江別A地区高齢者クラブ連絡協議会 会長 保倉 政 信

当地区のクラブ数は、4クラブで構成されています。江別市の地域区分では通称「江北地域」と言われている広範な地域の中に4ヶ所の自治会館を拠点に各単位クラブが活動しており、その連合体としてA地区独自の行事として「ふるさと歴史再発見」と称しての見学会、親善パークゴルフ大会、親善ゲートボール大会を実施しております。

1 「ふるさと歴史再発見」見学会

平成25年8月24日午前9時、美原農村環境改善センターに参加者34名が集合し、今回も江別市の福祉バスで、江別観光協会ボランティアガイドの松田勝直氏の説明協力をいただき文京台、大麻方面を探訪しました。

- ・ 酪農学園大学では、日本酪農の父と言われる黒澤記念講堂
- ・ 1933年（昭和8年）建築のサイロが敷地内に残されている道立図書館
- ・ 道立食品加工センター
- ・ 大正7年に行われた開道50年記念博覧会の会場にも使われた札幌学院大学建学記念館
- ・ 大麻新町公園
- ・ レンガの町江別を象徴するレンガ工場として昭和14年創業の米澤煉瓦株式会社

以上を見学して、最後に大麻公民館の研修室で昼食をしながら反省会をし和やかに歓談のひと時を過ぎて出発地点へ無事戻り解散しました。

2 親善パークゴルフ大会

第1回平成25年6月19日 会場 美唄市PG場 参加者21名

第2回平成25年8月28日 会場 栗山町桜PG場 参加者22名

何れの大会も会員愛好者の意向でバスで遠征し、大会終了後は隣接の温泉施設で親睦交流をしました。

また、各4単位クラブが良い意味で切磋琢磨し、各々の活動拠点の自治会館周辺に花壇づくりをして市民憲章推進協議会が主催の25年度「花のある町並みづくりコンテスト」で地域花壇の部で優秀賞に「八幡ひまわり会」、努力賞に「美原みすず会」と「豊栄盛老クラブ」が選ばれました。



「ふるさと歴史再発見」に参加の会員



花壇づくりに励む美原みすず会会員

江別B地区高連の活動について

江別B地区高齢者クラブ連絡協議会 会長 櫻田 寛

平成25年度の事業は12単位クラブの会員相互の親睦と連帯感を目的とした2大事業を実施しました。また、江高連主催の事業にも積極的に参加いたしました。

1 第13回親善パークゴルフ大会

7月5日（金）午前9時、あけぼのパークゴルフ場で会員101名の参加を得て開催しました。その成績は、次のとおりです。

・男子

優勝 神治 博明（豊幌豊寿会）
準優勝 林 義美（東光百寿会）
3位 工藤 康雄（東光百寿会）
4位 田代 一男（上江別拓寿会）
5位 寒河江 匡（朝日町ほほえみ会）

・女子

松下トメ子（東光はまなすクラブ）
横井美智子（あけぼのホットクラブ）
下保恵美子（上江別拓寿会）
石川 幸（朝日町ほほえみ会）
佐藤 繭子（あけぼのホットクラブ）

2 第18回演芸のつどい

10月27日（日）午前10時、江別市コミュニティセンターで江高連会長を迎え開催しました。内容は舞踊10組25名、社交ダンス3組12名、カラオケ26組で午後2時20分で終了し、その後、お楽しみ抽選会を行い60名の方にささやかな景品を差し上げ、観客320名が賑やかに声援を送り楽しい集いを終えることが出来ました。

休憩の時間に江別警察署森谷政嗣署長さんの「防犯、交通安全」についてミニ講話を聞きました。特に「振込め詐欺」についてタレント「コロッケ」がお年寄りに扮したビデオが好評でした。

3 江高連主催の行事参加について

6月25日開催の第42回大運動会では、上江別拓寿会が頑張って第7位入賞を勝ち取りました。

8月9日当市主管で開催の石狩管内老人クラブブロック研修会では、早苗クラブが地域奉仕活動をテーマに実践発表しました

10月2日の第1回パークゴルフ大会には当地区から28名が出場し、男子の部で寒河江匡（朝日町ほほえみ会）さんが第10位入賞を果たしました。



「第18回演芸のつどい」から

江別C地区高連の活動について

江別C地区高齢者クラブ連絡協議会 会長 東海林 正 明

- ・当地区高連協 平成25年7月1日現在の現況
クラブ数～12クラブ（前年比▲1） 会員数792名（▲63名）
今年度の活動は、従来通り（1）生きがい健康づくり（2）地域活動・仲間づくりを
目的に下記行事を実施しました。

1 第12回パークゴルフ大会

- ・と き；平成25年7月3日午前9時から
- ・ところ；あけぼのパークゴルフ場

参加者；63名（うち女性24名）A・B・Cコースの27ホール

この日を待ち焦がれて63名の精鋭が集合、3班3コースに分かれて、9時同時スタート熱戦を繰り広げました。各班、メンバーが親交を深めながら終始和やかにプレーを楽しみ予定通り無事終了しました。成績は次のとおりです。

・男 子

- | | | |
|-----|-------------------|-----------------|
| 優 勝 | 片山 正司（向ヶ丘ひばり会） | 林 操（高砂クラブ） |
| 準優勝 | 今 武人（一番町新生クラブ） | 北川 幸枝（一番町新生クラブ） |
| 3 位 | 北村 辰巳（シルバークラブ喜楽会） | 中村キミ子（高砂クラブ） |
| 4 位 | 北川 高彰（一番町新生クラブ） | 安達 敏子（高砂クラブ） |
| 5 位 | 山田 敏夫（見晴台シルバークラブ） | 上田須磨子（対雁長生クラブ） |

・女 子

※本大会上位29名を10月2日開催の第1回江高連大会の地区代表として決定しました。

2 第9回親睦日帰り旅行

- ・期 日；平成25年8月30日午前9時出発、午後4時帰着
- ・行き先；石狩市‘番屋の湯’
- ・参加者；8クラブ63名（うち女性30名）

当日送迎バス2台に分乗し、10時20分‘番屋の湯’着入浴、休憩する。12時会食、懇親パーティー、余興などが軽妙な司会で宴も順調に進行、楽しく充実したひと時を過ごし、午後3時閉会。復路に着きましたが途中多くの希望で石狩の「佐藤水産直売店」に立ち寄りショッピングも楽しみ帰路につきました。



パークゴルフ大会に参集の会員



会員親睦旅行での懇親会

野幌地区高連の活動について

野幌地区高齢者クラブ連絡協議会 会長 阿 部 実

野幌地区は、23クラブ（1,438名）で組織され、25年度事業計画に基づいて事務局中心に活動を実施しています。パークゴルフも年々盛んになり参加者も多く会員の熱意に押されて、嬉しい悲鳴を挙げながら活動を進めています。以下主な活動について報告します。

1 主な活動

- | | | |
|------------------|---------|------|
| 1) パークゴルフ大会（同好会） | 昭和の森 | 5～9月 |
| 2) 演芸の集い | 野幌公民館 | 7月 |
| 3) 親睦グリーンボール大会 | 錦町公園コート | 7月 |
| 4) 研修旅行（1泊2日） | 虎杖浜温泉 | 9月 |
| 5) 新春の集い | 野幌公民館 | 1月 |
| 6) 介護についての会員研修会 | 野幌公民館 | 3月 |

2 活動状況の内容

1) パークゴルフ同好会

各クラブの活動状況の中で「パークゴルフ」は、各クラブからの参加人数が増加して25年度は年5回の大会を実施しています。（計380人 平均76人）会員の皆さんにようやく、楽しんでもらえる様な同好会になりました。

25年度から、江高連の大会もあり今後ますます盛んになると期待しています。

2) 第18回演芸の集い

- ・期 日 平成25年7月12日（金） 野幌公民館
- ・種 目 舞踊13、カラオケ44、民謡2、詩吟4、輪踊り1、器楽演奏1
- ・入場者 約430名 会場は手拍子、拍手等で熱気に包まれ終りまで熱心に観覧してもらいました。

3) 会員研修旅行

- ・期 日 平成25年9月9・10日 参加者39名
- ・行 先 登別温泉 石水亭
- ・内 容 例年より素晴らしいホテルに宿泊したので、参加者は温泉、部屋、宴会場とも満足し、カラオケ、踊り等楽しい雰囲気のもと盛り上がった旅行でした。



会員研修旅行の記念スナップ



第18回演芸の集いのひとこま

大麻地区高連の活動について

大麻地区高齢者クラブ連絡協議会 会長 須田 要 一

1 25年度の活動

事業名	期 日	クラブ数	参加数
通 常 総 会	4月24日	9	30
第30回運動会	6月15日	9	198
※パークゴルフ夏大会	7月3日	9	96
会長杯ゲートボール 文京台南コート	7月21日	4	20
※パークゴルフ秋大会	9月12日	9	83
第31回演芸大会	9月24日	7	164
年忘れの会	12月10日	9	34
幹事研修旅行会	3月23日～24日	9	40

※7月3日パークゴルフ夏大会（昭和の森西コース）結果（男女5位まで）

・男 子

優 勝 後藤 孝雄（悠友クラブ）

準優勝 山下 邦男（大麻ひまわりクラブ）

3 位 金子 宏（大麻ひまわりクラブ）

4 位 乗田 正義（大麻第二住区睦会）

5 位 小笠原 保（沢町長生クラブ）

・女 子

森 美子（文教クラブ）

矢野 純子（悠友クラブ）

桜井 フミ（悠友クラブ）

小川千恵子（西町健睦クラブ）

笠原 美代（沢町長生クラブ）

※9月12日パークゴルフ秋大会（のっぽろ南コース）結果（男女5位まで）

・男 子

優 勝 木村 弘（文教クラブ）

準優勝 大原 良徳（西町健睦クラブ）

3 位 情野 隆（文教クラブ）

4 位 神野 良吉（大麻ひまわりクラブ）

5 位 金子 宏（大麻ひまわりクラブ）

・女 子

森 美子（文教クラブ）

桜井 フミ（悠友クラブ）

小川千恵子（西町健睦クラブ）

笠原 美代（沢町長生クラブ）

矢野 純子（悠友クラブ）

2 その他の活動

- ・地域交流ダンスパーティの開催
- ・江高連の各種行事に対する積極的協力



演芸大会に出演の大正琴同好会員



演芸大会に出演のフラダンスサークル会員

総務財政部の活動について

江高連副会長（総務財政部長） 鈴木 進

当部担当の年間事業は、基本的には前年同様に企画実施して参りました。

昨年度最終行事として**単位クラブリーダー研修会**には、45クラブ130名の参加で講師は地域包括支援センター長谷川真理子管理者より演題として「介護予防のために、今自分で、地域で何ができるか？」の幅広い体験を生かし演題の基本を学んだところです。今後、避けて通れない介護関係だけに講義の内容を絞り込み充実した内容のある方向で企画すべきと思いました。やはり、行政と地域ぐるみによって極力、引き籠りの防止につとめ、“つながる”運動を盛上げることが必要と思います。

次に江高連のメイン事業「**演芸大会**」も45組の出演があり、出演者と観客が一体となり盛会のうちにも予定時間で終了することが出来ました。希望としては、企画段階で出演者数、種目など調整が可能と思われるので次回、第42回大会も更に楽しい企画で実施したいと思います。

秋のイベント「**親睦研修旅行**」は、70名（男性30名、女性40名）の参加で宿泊先は洞爺湖温泉湖畔亭、大型バス2台に分乗、往路はサイロ展望台で休憩、記念写真を撮り、その後サミット開催の様子を展示している記念館を見学しました。宿泊先では盛大な懇親会と二次会で参加者の交流を深めました。2日目は壮瞥道の駅、きのこ王国、キリンビール千歳工場を見学し午後5時に帰江、参加者から来年も楽しみにしているとの声が多数聞かれましたが、復路のスケジュールに多少無理を感じたところです。

今年度は、恒例の事業のほか**江高連創立50周年記念式典（10月4日予定）等の開催**が予定されています。先輩の築き上げて来た歴史に責任と重さを感じます。また、後世に残るような記念誌の発行も期待されていますので、各単会の資料提供をよろしくお願いいたします。

今後も年間事業の反省に耳を傾けながら、**新会員加入促進運動**から出発したいと思います。



25.8.9 開催の石狩管内ブロック研修会
アトラクションに出演の女性部友愛活動員有志



第41回演芸大会（25.9.4）
閉会時の役員あいさつ

保健体育部活動について

江高連副会長（保健体育部長） 阿 部 実

江高連の基本方針にもあるように「仲間づくりを通して、生きがいと健康づくり、生活を豊かにする楽しい活動を行う」とあり、実践目標には「生きがいと健康づくりの推進」を図ると行動方針をうたっています。

平成25年度事業の主な活動状況

1 第42回大運動会

平成25年6月25日 市民体育館 参加クラブ数 36クラブ参加総数約800名

競技種目（団体4、個人4） 競技役員47名

・今後の検討課題

前日から会場の準備を実施したため、当日はトラブルもなく進行できたが参加者の高齢化に伴い、競技内容の検討、見直しは今後にも必要である。また、余裕のある種目を選定し、楽しみながらの運動会にしていく意識改革が必要である。

2 第1回パークゴルフ大会

平成25年10月2日 昭和の森パークゴルフ場東コース

市内全地区会員 参加総数144名

・全体の検討課題

トラブルなく順調に競技進行もまとめも良かった。初めての大会でしたので時期、会場、参加人数、参加費、景品内容、参加者の選抜方法、世話人、マーカー等の選任などを再検討し、充実した大会にしていきたい。また、会場の受付、会費納入、記録の整理等も今回の経験を踏まえて改善したい。

3 体力測定会

平成25年10月30日 市民体育館 参加人数 107名（男57名、女50名）

・今後の課題

年々参加数が多くなり、特に女性、参加人数の増が見込まれることから会場を分散するなど、内容の充実を図るための方策を検討する必要がある。

4 その他の活動

健康優良者表彰、第29回ゲートボール大会、全道健康づくり講習会などを実施しました。



第42回大運動会のひとこま



第29回ゲートボール大会風景

女性部・友愛活動について

江高連副会長（女性部長） 大 谷 洋 子

私たち女性部も、今年は江高連50周年（10月4日）の節目の年を迎え、新たな気持で女性部・友愛活動を推進していこうと心引き締まる思いです。

現在、女性部活動として主に「女性のつどい」「友愛活動」を実施しておりますが、友愛活動の1つとして取組んでいる「ご縁募金」もますます充実して参りました。平成9年から江別市社会福祉協議会へ今年度まで寄付した募金の累計金額は325万円となりました。最近は利用が増えている車椅子、歩行器購入を指定し毎年20万円を寄付しています。高齢者が毎年増える中、身体の不自由な高齢者を少しでも助けられればとこれからも「ご縁募金」活動を中心に取組んで行きたいと思っております。

その他、福祉施設へのタオル寄贈、ふれあい広場福祉バザーへの協力や福祉施設を利用している方々へ毎月誕生日に合わせ励ましの絵便りを作成し届けています。

また、女性部は組織の特性である自由性、地域性、共同性を旨に日頃活動していますが、長年続いている女性部員も徐々に高齢化し人数も少なくなって参りました。でも現在役員として頑張っている方を中心に私達に出来る役割を今後も力を合せ、切磋琢磨し部員と会える喜びを共有しながら、女性部を作り上げて行かなければと思っております。

特に、前記の毎月の絵便りづくりは、各自の趣味等を活かし、現在3名の男性も加わり20数名で構成し楽しい会となっています。どうぞ協力していただける方は、会員一同お待ちしております。よろしくお願いいたします。



「女性のつどい」アトラクションに出演の「サンハーモニー」



寄贈タオルを整理する女性部役員

新設クラブ紹介

サームひまわり会 会長 和田 修 一

昨年3月高齢者クラブ「サームひまわり会」を設立いたしました。

私達高齢者は、「豊かな心と力」「貴重な体験」を生かし「友愛活動」「健康づくり増進の活動」を基本に捉えて「さくらんぼ狩り」「ぶどう狩り」「歩こう会」「忘年会」を計画しています。講演会として「駅前広場と周辺整備」「詐欺対策と交通事故防止」「身近な防災、命の大切さ」を実施し、自治会と協賛で近隣地域にも呼びかけ輪を広げています。

広報活動として「ひまわり便り」を発行しカラー印刷で各行事等の様子を自治会会員にも回覧し意識を高めています。

また、サークル活動は、カラオケ愛好会等、志向を凝らした活動を続け、会員の増加に努めています。

今年は大運動会参加を目指し手作りの応援旗、ゼッケンの作成を進め他地域との交流を広げようと意気込んでいます。



サーム野幌駅「れんがの会」 会長 中 時 徹 英

サーム野幌駅「れんがの会」は、昨年4月、38名で発足しました。

未熟団体ゆえ手探りで今日に至っておりますが、毎月の例会の中から活動の一部を紹介いたします。

・8月19日 札幌百合が原公園への郊外散策

参加者は28名、貸切バスでの遠出は近年経験がない人が多く車中談義に花が咲き、あっという間に現地に着き、広大な園内を見て大いに感激されていました。

昼食時には「こんな大勢で笑ったりご飯を食べたりしたことがない」と涙して語り、この一言がこの会の使命感をより強めることとなりました。

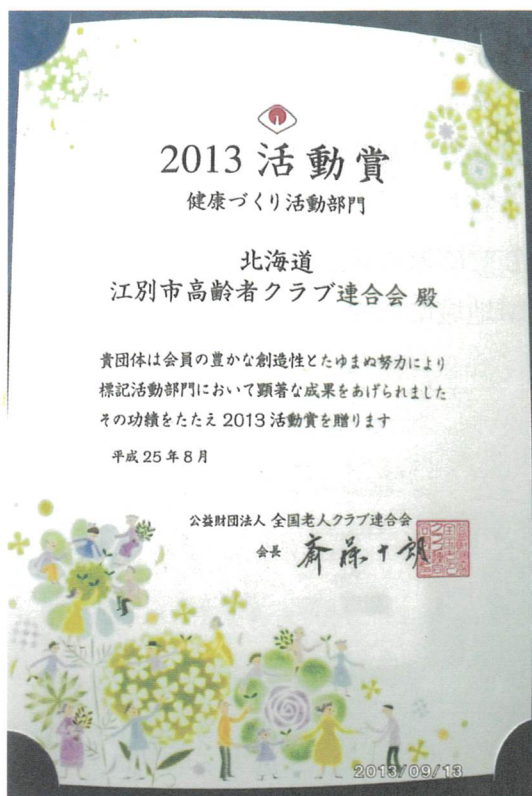
・10月5日岩見沢市メープルロッジへの日帰り旅行

37名が参加しました。一人暮らしの女性が「温泉は何年ぶりだろう」と笑顔で大感激、昼食後は栗拾いに夢中になったり裏のりんご園を散策したり時間が経つのを忘れている様子でした。

今後も他団体の情報等を得ながら、より充実した活動を行う会にしたいと考えておりますので、ご指導よろしくお願いいたします。



平成25年度江高連事業等のスナップ



全老連の 2013 健康づくり活動部門活動賞



今年度健康優良賞を受賞の皆さん



第 1 回パークゴルフ大会の開会式



体力測定会 10m 障害歩行参加者



1 月 10 日開催の新年交礼会アトラクション

〈編集後記〉

厳しい寒さと深い雪に閉ざされた季節が過ぎ、春の陽光に心躍る日を迎えることが出来ること嬉しいですね。

25年度、各クラブでは創意工夫された活動を展開するため、皆で考え楽しく行動を共に頑張って来られた事でしょうか。今は、1年を反省し新年度に向けた新しい企画に思いを巡らしていることでしょうか。今年も新クラブの加入が期待されます。各クラブが市内各地で安全で住みよい地域づくりを目指して活動されるよう頑張りましょう。

本号発刊にあたりご多用の中、寄稿や資料提供いただきました関係各位に紙上をお借りしお礼申しあげます。

(事務局 密山)